



東京2020フェスティバル（仮称）の方向性について

1. 東京2020文化オリンピックの認証の状況

	公認文化オリンピック	応援文化オリンピック
マーク		
認証件数	126件（25団体）	56件（19団体）
主なイベント	<ul style="list-style-type: none"> ・文化芸術資源で未来をつくる～輝き続ける日本へ～（文化庁） ・東京キャラバン in 六本木（東京都） ・TURN（東京都） ・1万人のゴールドシアター（埼玉県） 	<ul style="list-style-type: none"> ・第23回 BeSeTo演劇祭 新潟（新潟市） ・障がい者アートフェスタ2016（鳥取県） ・能楽フェスティバル2017-2020～1964年「オリンピック能楽祭」を想う～（公益社団法人日本芸能実演家団体協議会）

2. 東京2020フェスティバルについて

- 東京2020参画プログラム（東京2020文化オリンピアード）の集大成として、東京2020大会の直前から「東京2020フェスティバル（仮称）」の実施を検討
- まずは、文化・芸術の分野を中心に、組織委員会が主導し、政府、東京都、全国の自治体、スポンサー企業、文化芸術団体など、多くのステークホルダーへ参画を呼びかける
- これを踏まえ、参画プログラムの各分野においても展開を検討予定

2017年

2020年4月頃

参画プログラムによる大会に向けた機運醸成



東京2020フェスティバルの展開



- ・ 大会の盛り上げを最大化
- ・ 歴史に残るプロジェクト
- ・ 様々なステークホルダーの参画
- ・ 国内外への発信

3. 東京2020フェスティバルの方向性

<取組のイメージ>



都市空間・世界遺産・大自然
などでの**大規模なプロジェクト**
を展開

**パラリンピック機運醸成プ
ロジェクト**を広く展開



全国の自治体や文化芸術団体等が
地域の「人」や「文化資源」など
を活かした**多様なプロジェクト**を
展開

※写真左上：©Justine Simons
※写真右上：©Claire Cunningham, "12"

3. 東京2020フェスティバルの方向性

<取組のイメージ>



文化芸術の力を活用した「街づくり」や「福祉」「教育」等の課題解決型プロジェクト

(障がい者の社会参加、高齢者の活動支援、子供たちの芸術表現活動)



新たな文化芸術を生み出すプロジェクト



東京2020大会そのものと連動したプロジェクト

3. 東京2020フェスティバルの方向性

<東京2020大会ならではの取組（案）>

- 東京2020参画プログラム（東京2020文化オリンピックアード）の集大成として、多くのステークホルダーが大会に参画
- 全国各地で地域の文化・芸術を国内外に発信（同じ時期に行われる聖火リレーとの連動を検討できないか）
- 関係自治体と共に競技会場等（周辺含む）での大会の盛り上げや、選手村において日本文化の体験等を提供

【参考】 ロンドン2012大会のフェスティバル



名称	ロンドン2012フェスティバル
会期	2012年6月21日～9月9日（12週間）
ビジョン	Once in a Lifetime（一生に一度きり）
目標	<ul style="list-style-type: none">● 地球上で最高の舞台の中心に文化を据えること● 2012年ロンドン大会を高める世界クラスで、一生に一度の体験を提供すること● これまでの近代オリンピック・パラリンピック大会で最高の世界クラスの芸術と文化プログラムを提供する機会として活用すること● 英国の優れた文化セクターと創造産業を新しい観客に紹介すること● 英国の文化観光の発展を促すために、英国の世界クラスの創造力と文化に関する独自の強みを世界に表明すること

【参考】 ロンドン2012大会のフェスティバル



件数	33,631アクティビティ ※件数は、事業数・イベント数ではなく、「activity」の数である。開催日数や開催場所により、延べカウントされている。 【参考】 文化オリンピック全体：117,717アクティビティ（648プロジェクト）
参加人数	一般：2,020万人（うち1,680万人は無料参加） アーティスト：25,000人（うち1,299人は新進アーティスト、806人は障がいを持つアーティスト）、204の国と地域から参加

【参考資料】

- ・ London 2012 Cultural Olympiad Evaluation : Beatriz Garcia (The Institute of Cultural Capital) (ほか)
- ・ ロンドン2012大会——文化プログラムの全国展開はどのように行われたのか：吉本光宏（ニッセイ基礎研究所）